

平成25年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	国際連合訓練調査研究所(UNITAR)拠出金 (任意拠出金)	担当部局庁	国際協力局	作成責任者								
事業開始・終了(予定)年度	昭和40年度開始	担当課室	地球規模課題総括課	課長 飯田 慎一								
会計区分	一般会計	政策・施策名	基本目標Ⅶ 分担金・拠出金 具体的施策Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項	関係する計画、通知等	第36回国連経済社会理事会決議985 第18回国連総会決議1934									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	UNITARは、開発途上国出身の国連・専門機関職員、開発途上国の行政担当官等の人的教育を通じて、開発途上国の地球規模の諸課題の解決に貢献することを目的とする国連機関であり、この拠出金は、日本としてUNITARの活動を積極的に支える姿勢を明確にし、これにより、UNITAR広島事務所が地元自治体等の支援を得て行っている活動を側面支援するためのものである。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	UNITARの運営基盤を強化するため、同機関の本部運営費等に充当するための拠出(コア拠出)を行う。なお、UNITARの活動経費は全額各国政府等からの任意拠出金によって賄われている。											
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求					
	予算 の 状 況	当初予算	2	2	1	0.9	2					
		補正予算	—	—	—	—						
		繰越し等	—	—	—	—						
		計	2	2	1	0.9	2					
	執行額		2	2	1							
執行率(%)			100	100	100							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年—23年		24年	目標値 (年)				
	UNITAR研修を受講した後、所属組織にて昇進した受講者の割合(UNITAR広島事務所の主要研修であるアフガニスタン奨学プロジェクトより)。			成果実績 昇進者数/ 受講者数	42/100		確認中					
				達成度	42							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年	23年	24年	25年活動見込				
	UNITAR研修プログラムの受講者数			活動実績 (当初見込み) 人数	23,688	26,921	確認中	—				
単位当たりコスト	831ドル/人			算出根拠	42,050千ドル(UNITAR収入)/50,609人(UNITAR研修受講者数)(2010-2011)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由								
	国際連合訓練調査研究所(UNITAR)拠出金	0.9	2	国際連合訓練調査研究所(UNITAR)拠出金に関しては、「新しい日本のための優先課題推進枠」2(百万)								
	計	0.9	2									

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	UNITARの活動は我が国外交政策に資するものであり、またホスト国として引き続き国が支援すべきものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	当該国際機関は人件費を始めとするコストの削減等に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	活動実績及び成果目標ともに見込みに見合ったものとなっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	UNITARのプログラム予算案、活動報告、財務報告等の詳細については、国連総会及び経済社会理事会に対し資料が提出され、国連加盟国によって審議が行われる。また、ホームページにおいても随時情報公開がなされている。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、予算の効率化や経費の節減の余地が無いか確認していく。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	163	平成23年	161	平成24年	185